

# 気体廃棄物、液体廃棄物の管理状況

## 実用発電用原子炉施設

発電所名		放射性気体廃棄物		放射性液体廃棄物 ( <sup>3</sup> Hを除く) (Bq)
		希ガス (Bq)	ヨウ素 [ <sup>131</sup> I] (Bq)	
*1 日本原子力発電(株) 東海発電所	原子炉施設合計	-	-	<sup>4</sup> 2.8×10
	年間放出 管理目標値	-	-	<sup>7</sup> 7.4×10
日本原子力発電(株) 東海第二発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 1.4×10	<sup>10</sup> 5.9×10	<sup>10</sup> 3.7×10
日本原子力発電(株) 敦賀発電所	原子炉施設合計	<sup>8</sup> 7.4×10	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 1.7×10	<sup>10</sup> 3.8×10	<sup>10</sup> 7.4×10
東北電力(株) 女川原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 3.8×10	<sup>11</sup> 1.3×10	<sup>10</sup> 1.1×10
東北電力(株) 東通原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 1.2×10	<sup>10</sup> 2.0×10	<sup>9</sup> 3.7×10
東京電力(株) 福島第一原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 8.8×10	<sup>11</sup> 4.8×10	<sup>11</sup> 2.2×10
東京電力(株) 福島第二原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 5.5×10	<sup>11</sup> 2.3×10	<sup>11</sup> 1.4×10
東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 6.7×10	<sup>11</sup> 2.3×10	<sup>11</sup> 2.5×10
中部電力(株) 浜岡原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 6.3×10	<sup>11</sup> 3.1×10	<sup>11</sup> 1.8×10
北陸電力(株) 志賀原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 1.1×10	<sup>10</sup> 3.0×10	<sup>10</sup> 3.7×10
中国電力(株) 島根原子力発電所	原子炉施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	<sup>15</sup> 2.5×10	<sup>11</sup> 1.3×10	<sup>10</sup> 7.4×10

\*1：平成13年12月4日の廃止措置着手に伴い、放射性液体廃棄物の年間放出管理目標値は、<sup>60</sup>Co、<sup>134</sup>Cs、<sup>137</sup>Cs を対象としている。

発電所名		放射性気体廃棄物		放射性液体廃棄物 ( <sup>3</sup> Hを除く) (Bq)
		希ガス (Bq)	ヨウ素 [ <sup>131</sup> I] (Bq)	
北海道電力(株) 泊発電所	原子炉施設合計	$3.4 \times 10^9$	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	$1.1 \times 10^{15}$	$1.1 \times 10^{10}$	$7.4 \times 10^{10}$
関西電力(株) 美浜発電所	原子炉施設合計	$1.9 \times 10^9$	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	$2.1 \times 10^{15}$	$7.4 \times 10^{10}$	$1.1 \times 10^{11}$
関西電力(株) 高浜発電所	原子炉施設合計	$1.6 \times 10^{10}$	N.D.	$3.1 \times 10^5$
	年間放出 管理目標値	$3.3 \times 10^{15}$	$6.2 \times 10^{10}$	$1.4 \times 10^{11}$
関西電力(株) 大飯発電所	原子炉施設合計	$4.1 \times 10^{11}$	$1.9 \times 10^8$	N.D.
	年間放出 管理目標値	$3.9 \times 10^{15}$	$1.0 \times 10^{11}$	$1.4 \times 10^{11}$
四国電力(株) 伊方発電所	原子炉施設合計	$3.9 \times 10^9$	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	$1.5 \times 10^{15}$	$8.1 \times 10^{10}$	$1.1 \times 10^{11}$
九州電力(株) 玄海原子力発電所	原子炉施設合計	$1.6 \times 10^{10}$	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	$2.2 \times 10^{15}$	$5.9 \times 10^{10}$	$1.4 \times 10^{11}$
九州電力(株) 川内原子力発電所	原子炉施設合計	$4.4 \times 10^{10}$	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	$1.6 \times 10^{15}$	$6.2 \times 10^{10}$	$7.4 \times 10^{10}$

注： 気体（液体）廃棄物の放出放射能（Bq）は、排気（排水）中の放射性物質の濃度（Bq/cm<sup>3</sup>）に排気（排水）量（m<sup>3</sup>）を乗じて求めている。

なお、放出放射能濃度が検出限界濃度未満の場合は N.D. と表示した。

検出限界濃度は以下のとおり。

放射性希ガス：  $2 \times 10^{-2}$  (Bq/cm<sup>3</sup>) 以下

放射性ヨウ素：  $7 \times 10^{-9}$  (Bq/cm<sup>3</sup>) 以下

放射性液体廃棄物（<sup>3</sup>Hを除く）：  $2 \times 10^{-2}$  (Bq/cm<sup>3</sup>) 以下（<sup>60</sup>Co で代表した。）

\*2： 原子炉施設保安規定の改正に伴い、平成16年10月以降、放射性気体廃棄物の年間放出管理目標値のうち、希ガスについて変更している。